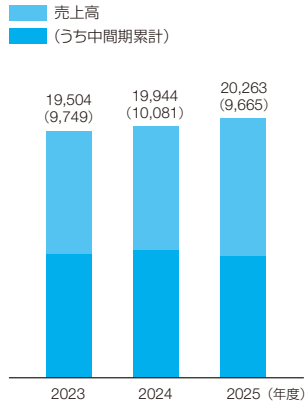


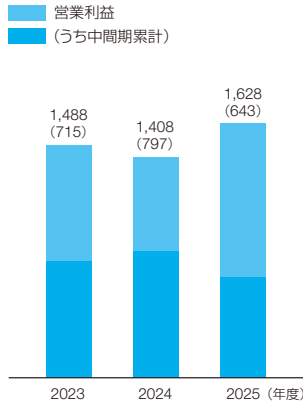
連結業績ハイライト

(単位:百万円)

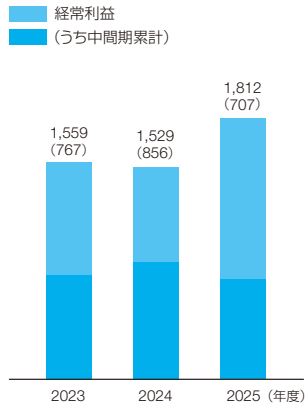
売上高



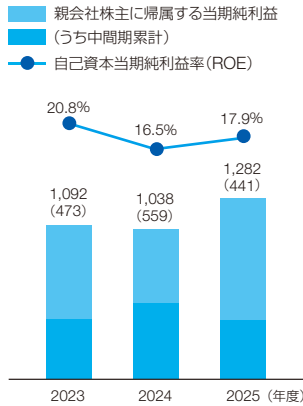
営業利益



経常利益



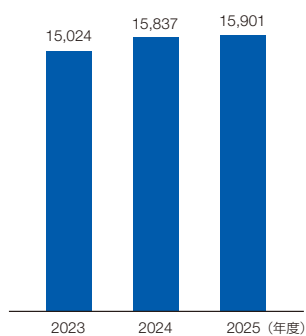
親会社株主に帰属する当期純利益



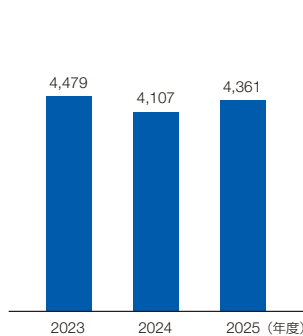
事業別の概況

(単位:百万円)

ビジネスソリューション事業



IoTソリューション事業

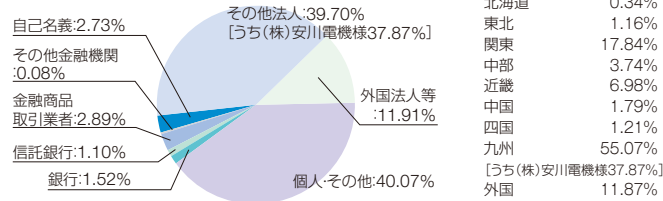


株主情報

株式の状況 (2026年2月28日現在)

株式の総数 64,000,000株
発行済株式の総数 18,326,300株
株主数 8,767名

株式数の分布状況 (2026年2月28日現在)



株主メモ

事業年度 3月1日～翌年2月末日
 期末配当金受領株主確定日 2月末日
 中間配当金受領株主確定日 8月31日
 定時株主総会 毎年5月
 株主名簿管理人特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 上 場 取 引 所 東京証券取引所
 公 告 の 方 法 電子公告により行う公告掲載URL
<https://www.ye-digital.com>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

住所変更、配当金受取方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について
 株主様が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問合せください。証券会社に口座開設をされていない株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社本支店にお問合せください。
 未払配当金の支払いについて 三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

会社概要 (2026年2月28日現在)

商号 株式会社 YE DIGITAL
 本社 福岡県北九州市小倉北区米町二丁目1番21号
 渋谷オフィス 東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号
 設立年月日 1978年2月1日
 資本金 750百万円
 従業員数 528名
 主な事業 ビジネスソリューション事業
 IoTソリューション事業
 連結子会社 株式会社 YE DIGITAL Kyushu

26E.9.25XP.YOB



デジタルで、暮らしに明るい変革を。

株主のみなさまへ
2026年2月期 vol.46

2025年3月1日～2026年2月28日

証券コード: 2354



ごあいさつ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当社グループは、中期経営計画(2025-2027)の初年度として、市場や顧客のニーズを起点に、戦略的かつ効率的なマーケティング・営業活動を推進してまいりました。社内外との連携を強化し、最適なソリューション提案を行うことで、受注の加速と拡大に取り組んでおります。

また、前年度の品質性能問題を踏まえ、QCD(品質・コスト・納期)の厳守と安定化を徹底し、顧客信頼性・満足度の向上ならびに製品・サービスの品質向上・収益確保に努めてまいりました。更に、世界で急速に広がりを見せる生成AIを開発工程におけるプログラミング支援をはじめ、様々な業務で最大限活用することで、生産性および収益性の向上を図っております。

加えて、経営管理システムの刷新・強化や事業ポートフォリオマネージメントの推進を通じ、データドリブン経営の基盤整備にも取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高202億63百万円(前連結会計年度比1.6%増)、営業利益16億28百万円(同15.6%増)、経常利益18億12百万円(同18.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益12億82百万円(同23.4%増)となり、売上高・利益ともに過去最高を更新することができました。

2026年度は、中期経営計画の2年目として、顧客価値の最大化を追求し、以下の4つの取組みを進めてまいります。

- 1 新規獲得した重点顧客とのチャネル(接点)を最大限活用し、クロスファンクショナルな顧客価値提案による受注拡大を目指します。
- 2 新サービス「AQUA DataFusion」や「COREVIO」の立上げを加速し、早期事業化・収益化につなげます。
- 3 生成AIの活用の全社展開と更なる加速により、生産性および収益性の最大化を目指します。
- 4 人的資本経営の推進により、人材価値の最大化と組織力の強化を図ります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長

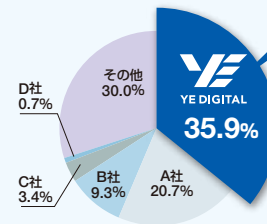
玉井 裕治

トピックス

「MMLogiStation」、3年連続で国内WES市場シェアNo.1を獲得

当社の倉庫自動化システム「MMLogiStation」が、デロイト トーマツ ミック経済研究所発行の市場調査レポート「スマートロジスティクス・ソリューション市場の実態と展望 2025年度版」において、2024年度実績でWES市場シェアNo.1を獲得しました。

本製品は、大規模物流センターから中小規模拠点まで幅広く採用が進んでいます。また、当社が強みを持つ製造業の工場内物流領域でも導入が更に加速しています。



YEデジタルのWES MMLogiStation

3年連続でWES市場シェアNo.1を達成
(2022年度・2023年度・2024年度)

高評価ポイント

- ・自動化設備や上位WMSメーカーを問わず連携できる柔軟性
- ・現場の変動に即応するリアルタイム最適制御
- ・倉庫内業務システムを1つのパッケージで提供できる統合性

デロイトトーマツ ミック経済研究所「スマートロジスティクス・ソリューション市場の実態と展望 2025年度版」<図表VII-1-3>WESベンダーシェア(2024年度)を元に当社で作成

関連サイト

YEデジタルのWES「MMLogiStation」、国内WES市場シェアNo.1を3年連続で獲得



物流の未来を築く～YEデジタルの物流DX

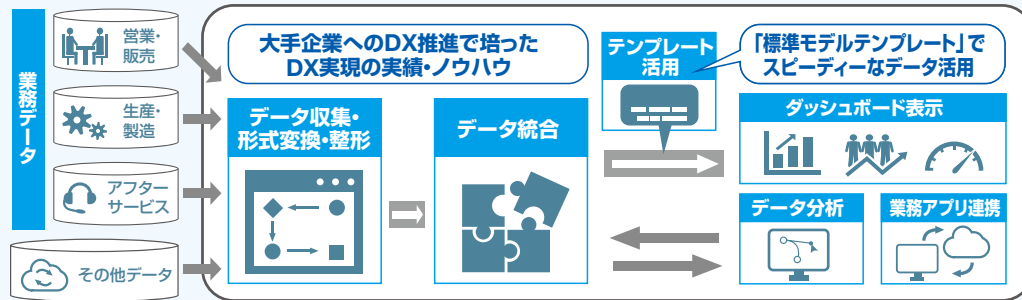


データエンジンサービス「COREVIO GRID」提供開始



当社は、企業内に蓄積された様々なデータを統合し、活用するデータ統合基盤「COREVIO GRID」を、2026年2月25日より提供開始いたしました。

本サービスは、企業の各部門やシステムに分散して蓄積されているデータを統合・標準化・最適化し、必要な単位で分析可能なデータとして提供します。これにより、経営層の意思決定から現場レベルの判断まで、スピードと正確性の大幅な向上に寄与してまいります。



関連サイト

データエンジンサービス「COREVIO GRID」提供開始



株主還元方針の変更について

当社は、経営効率と収益性を重視した経営指標(ROE:株主資本利益率)と、安定的な株主還元の実現を両立させることを目的に、これまでの配当性向中心の政策に加えて、新たにDOE(株主資本配当率)を配当指標として導入することといたしました。

ROEを意識した経営と、DOEの追加により、株主価値の一層の向上を目指してまいります。

	変更前	変更後	
配当方針	財政状況、利益水準、配当性向を総合的に勘案して配当を実施	① 配当性向30%を目安とする ② DOE5%以上を目安とする (DOE=ROE×配当性向)	収益拡大と安定配当の両立を図る施策に強化
自己株取得	機動的な自己株式取得	機動的な自己株式取得 変更なし	資本効率の向上および機動的な資本政策の遂行に向け、引続き柔軟に検討

株式会社 YE DIGITAL ホームページ

<https://www.ye-digital.com/jp/>



IRページをリニューアルしました!!

IRページ <https://www.ye-digital.com/ir/>

